

事 務 連 絡
令 和 3 年 3 月 30 日

各都道府県 保育士等キャリアアップ研修事業主管課 御中

厚生労働省子ども家庭局保育課

施設型給付費等に係る処遇改善等加算Ⅱの園内研修（保育所等）に係る
都道府県への申請書類の標準様式及び保育士等キャリアアップ研修の修了証の効力について

平素より、子ども・子育て支援施策の推進に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

施設型給付費等に係る処遇改善等加算Ⅱ（以下「加算Ⅱ」という。）に係る研修要件については、令和元年6月24日付通知「施設型給付費等に係る処遇改善等加算Ⅱに係る研修受講要件について」により内閣府・文部科学省・厚生労働省の連名で通知しているところです。

同通知において、保育所及び地域型保育事業所（以下「保育所等」という）が企画・実施する園内における研修（以下「園内研修」という。）については、園内研修を行う施設・事業者からの申請に基づき、都道府県が、その内容及び研修時間について、一定の要件を満たしていることを確認した場合には、対応する研修分野の研修に関して1分野最大4時間の研修時間が短縮される旨お知らせするとともに、保育所等を対象とする研修内容等の詳細については、平成29年4月1日付通知「保育士等キャリアアップ研修の実施について」により厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長名で通知しているところです。

今般、「令和2年の地方からの提案等に関する対応方針」（令和2年12月18日閣議決定）を踏まえ、園内研修の確認を行う都道府県における事務負担の軽減などの観点から、園内研修に係る申請様式（以下「標準様式」という。）等を下記に示しますので、園内研修の確認に当たり、活用していただきますようお願いいたします。なお、地域の実情に応じて、都道府県において保育士等キャリアアップ研修の園内研修の確認方法を定め運用している場合は、それを妨げるものではありませんのでご留意ください。

また、保育士等が受講した保育士等キャリアアップ研修の受講地が都道府県域を越えた場合であっても、加算Ⅱに係る研修要件の必須化後に、その認定に用いる当該保育士等キャリアアップ研修の修了証の効力については、研修の受講地以外の他の都道府県においても効力を有する旨、改めてお知らせします。管内の市町村（指定都市及び中核市を含む。）にも周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 標準様式及び留意事項について

(1) 都道府県は、園内研修を企画する保育所等の保育士が保育士等キャリアアップ研修を受講す

る前に、園内研修の内容を確認する必要があることから、保育所等は、事前に、都道府県に対して、標準様式の別紙様式1を用いて加算Ⅱに係る園内研修の確認を行い、園内研修を終了した際には標準様式の別紙様式2を用いて報告を行うものとし、都道府県は、それを踏まえ、保育士等キャリアアップ研修の修了証を発行していただきたいこと

(2) 園内研修により短縮される最大4時間と残りの11時間の研修内容の確認に当たっては、都道府県又は都道府県が指定する研修実施機関において示されるシラバスの事項ごとの時間数などを踏まえ対応を行っていただき、園内研修を行う施設に対してもあらかじめ当該シラバス等を周知していただくことが考えられること

(3) 各都道府県において標準様式を修正・変更して用いることは問題ないが、その場合でも、申請様式は、標準様式をベースに、可能な限り簡素なものとなるよう検討いただきたいこと

【添付資料】

- ・園内研修に係る申請様式（別紙様式1及び2）

以上

【担 当】

厚生労働省子ども家庭局保育課 保育士対策係

[Tel:03-5253-1111](tel:03-5253-1111) (内線 4958、4858)

Fax:03-3595-2674

E-mail: hoikusitaisaku@mhlw.go.jp

都道府県 保育士等キャリアアップ研修 所管部局宛て

園内研修の計画

施設の名称： ○○園

施設の所在地：

施設長の氏名：

当施設において、下記のとおり、保育士等キャリアアップ研修（処遇改善等加算Ⅱに係る研修）の園内研修を計画していますので、御確認をお願いします。

記

研修の名称 : ○○○○研修 (予定)
研修実施日 : ○年○月○日 (予定)
研修実施時間 : ○時～○時 (休憩等を除く研修予定時間 : ○時間)
研修の目的・内容・研修分野 : (予定)

--

※必要に応じ、予定している研修テキスト・レジュメ等を添付する。研修分野は保育士等キャリアアップ研修の研修分野と対応したものを記載する。

研修講師氏名・肩書 : ○○ ○○氏 (○○大学准教授) (予定)

研修講師の実績と選定理由 :

<p>注 : 特に、研修講師が指定保育士養成施設に所属する者でない場合、研修内容に関して十分な知識及び経験を有すると認められる理由を具体的に記載する。</p>

(その他の添付書類)

- ・当施設の園内研修の修了証の様式

〇〇研修修了証

受講者氏名：

生年月日：

あなたは、当施設主催の下記研修を受講し、修了したことを証明する。

記

研修実施日： 〇年〇月〇日〇時～〇時

研修名・研修分野： 〇〇〇〇〇〇研修 〇〇分野

研修の目的・内容： ワークショップ形式の研修により、〇〇について、近年の知見を踏まえた専門性を身につけさせる。

〇年〇月〇日

施設名

代表者氏名

※上記は参考様式のため、各施設で作成されている様式を添付して差し支えない。

以上

都道府県 保育士等キャリアアップ研修 所管部局宛て

園内研修の実施報告

施設の名称： ○○園

施設の所在地：

施設長の氏名：

当施設において、下記のとおり、保育士等キャリアアップ研修（処遇改善等加算Ⅱに係る研修）の園内研修を実施しました。

記

研修の名称 : ○○○○研修
研修実施日 : ○年○月○日
研修実施時間 : ○時～○時（休憩等を除く実研修時間：○時間）
研修の目的・内容・研修分野：

※必要に応じ、研修に使用したテキスト・レジュメ等を添付する。研修分野は保育士等キャリアアップ研修の研修分野と対応したものを記載する。

研修講師氏名・肩書： ○○ ○○氏（○○大学准教授）

研修講師の実績と選定理由：

注：特に、研修講師が指定保育士養成施設に所属する者でない場合、研修内容に関して十分な知識及び経験を有すると認められる理由を具体的に記載する。

研修修了者一覧：

受講者氏名	役職
○○ ○○	主任保育士

受講者氏名	役職
○○ ○○	保育士

(その他の添付書類)

- ・研修修了者の園内研修の修了証の写しについて（別途添付）

以上